

子どもたちの発想力や創造力、ユーモアのセンスなど多様な可能性を引き出す目的で、各分野で活躍されている方を講師にお招きし、夏休み期間中に3つの道場を開催しました。

右脳活用道場

直観的なイメージ、柔軟な発想力、創造力を形にする表現力を育てる

講師：森 みちこ 先生（漫画家）

昨年に引き続き森みちこ先生（漫画家）を講師に迎え、漫画作りを通して、自分のアイデアを絵と言葉で表現する手法を学びました。

みんなに読んでもらう作品として仕上げることを体験することで、自分のイメージや思いを伝える絵や言葉の展開、表現方法の難しさと、1つの作品が出来たときの達成感を味わいました。

※みんなが描いた漫画は、1冊の漫画本としてまとめました。「トマイブックス」で電子書籍を見ることができます。

- [7/27] 自己紹介イラストを描く
- [7/31] 4コマ漫画を描く
- [8/ 3] ショートストーリー漫画を描く
- [8/10] 漫画原稿の仕上げ



個別指導

森先生と記念撮影

きらめき未来塾

思考道場

ゲーム感覚で数学的な考え方を磨き、柔軟な思考力・発想力を育てる

講師：金森先生、杉田先生、大甲先生、滝脇先生、松原先生（県内小学校教員5名）

多くの応募者の中から選ばれた32名の入門者は、さまざまな操作活動を通して“算数の楽しさ”を体感しました。今年は、3年ぶりとなる「秋山仁先生のスペシャル公開授業」を開催し、うそを見抜くマジックなど算数の面白さを体感しました。

- [7/25] 「すごろくドボンゲーム」「数理ゲーム」
- [8/ 1] 秋山仁先生「スペシャル公開授業」
- [8/ 8] 「くるりんぱ」「d&ますの不思議」
- [8/22] 「タングラム」「ひと筆書き」

秋山仁先生「スペシャル公開授業」



パズルくるりんぱ



タングラムに挑戦

お笑い道場

落語を学び、ユーモアセンスと表現力を育てる

講師：安野家 仁楽斎 氏
（社会人落語家、フリーアナウンサー）

本物の落語を味わい、扇子の使い方や落語を話すときの視線の配り方、しぐさ等を学び、また、実際に高座に上がって自己紹介したり落語のオチを練習したりしました。お笑い大会では会場に集まった家族の皆さんに、小咄や謎かけを披露しました。

- [8/ 4] 大きな声で会話しよう
- [8/ 9] 自分を表現しよう
- [8/18] 小物を使って
- [8/27] お笑い大会（発表会）

お笑い大会 小断披露



高座に上がって自己紹介



お笑い大会 紅白大喜利